

「ヒバクシャ国際署名推進奈良県民の会」の結成を 呼びかけます

被爆者の平均年齢は 82 歳を超えました。生きている間にこの世から核兵器をなくしたいという思いは、被爆者の切実な願いです。

2020 年 4 月 27 日には国連本部で NPT 再検討会議が開かれ、さらに 4 月 24 日、25 日には、同じくニューヨークで原水禁、原水協、被団協の呼びかけで原水爆禁止世界大会が開かれます。

奈良県では被爆者の会の「若草の会」がありましたが、10 数年前に解散し、いま被爆者団体がいない状況です。

2017 年 7 月 7 日、国連で 122 カ国の賛成で採択された核兵器禁止条約は、現在 79 カ国が署名し、批准国は 34 カ国となり条約発効まで後 16 ヶ国に迫っています。

日本原爆被害者団体協議会(被団協)は 9 月 20 日、全国から寄せられた 1051 万筆のヒバクシャ国際署名をニューヨークの国連本部に届けました。いま、奈良県では 8 万筆の署名が寄せられています。さらに県下に広く「ヒバクシャ国際署名」を推し進めていくことを目的に、被爆者、被爆 2 世 3 世、それに賛成する個人、団体を中心に「ヒバクシャ国際署名推進奈良県民の会」を結成していく準備にとりかかっています。

つきましては、この主旨にご賛同いただき「呼びかけ人」になって頂くようお願いいたします。

私も署名推進者として賛同いたします

氏名・団体名	住 所	電 話 番 号

呼びかけ人として氏名・団体名の掲載をしてもいいですか (はい・いいえ)

【連絡先】

〒630-8213 奈良市登大路町 5-5

奈良連気付 奈良原水協(梅林)

電話 0742-26-7135 FAX 0742-27-3314

umebayashi.1948@gmail.com